

国分寺市にふるさとをつくる会

226号 令和3年1月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

謹んで新年の

お喜びを申し上げます

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木昭憲

昨年度はコロナ感染拡大を始め、未曾有の環境激変に遭遇し、当会の活動も先行きの見えないまま行事の中止、延期が続きましたが、9月から再開、森の自然塾、小学校総合学習、東京都「里山へGO!」そして日吉町内会の「防犯パトロール」等、関係者の皆さんの努力で開催することが出来ました。有難うございました。

そして今年は、これらの事業にあわせ全ての行事が、制約を受けながらも開催出来る事を願うばかりです。

大学・行政・ボランティア団体の連携を目指し!

今年は、新たな領域に取り組みます。

昨年12月東京学芸大学からの要請を受け「環境教育実践フォーラム」で当会の基幹事業としております種々の自然体験学習支援活動の事例を紹介させて頂きました。

このフォーラムの趣旨は、「武蔵野台地と崖線・ハケとに関わる各団体組織メンバーや研究・教育に関わる方々に、それぞれの活動・取り組みの主な内容特徴及び成果、抱える課題等を提示いただき、参加者同士で共有するとともに、武蔵野の自然環境と地域史や人びとの暮らし・生活文化との関係性とその意味を再認識する機会とし、さらに今後の地域社会の持続性と多様な取り組み・活動や人びとを結びつける『フラットホーム構築』を目指す」ものです。

この趣旨に賛同し、役割を果たすべく努力いたします。

【コロナに始まりコロナ禍】

渦中で終わるこの一年を顧みて

国分寺市にふるさとをつくる会

副理事長 岡本浜夫

昨年12月、中国の大都市武漢急性呼吸器疾患の集団発生があり、年明け1月と2月に武漢から帰国した男性に相次いで新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。

この時、誰が今日の現状を予知・想像出来たでしょうか? COVID19と命名された新型コロナウイルスは、世界的パンデミックとして脅威と不安をもたらしています。

日本においては、低温・湿のこの時期新型コロナウイルスの広がり易い冬季、新型コロナウイルスの第3波が、全国各地に拡散し、陽性患者・重篤者や死亡者数が増加傾向にあります。

顧みると2020年はコロナのニュースで始まり、コロナ禍の終息を見ず振り回された一年と言っても過言ではありません。

この振り回された一年「ふるさとの会」も、春爛漫「立川根川緑道沿いの桜を愛で、国立の歴史を訪ねるツアー」を「ふるさとの自然と歴史を訪ねる会」が企画しましたが、新型コロナウイルスの第一波の煽りをうけ中止を決定し、続いて企画されたツアー事業 ①:多摩に歩く会、②:多摩の自然を楽しく学ぶ会、の活動も、4・5・6・7月の間、活動を中止しました。

また、市内の子ども達を募集し、エクス山を主体に企画した「森の自然塾」も4月以降5回全て中止としました。

9月に入り、コロナ感染予防対策を念頭課題に企画・検討し、再開に踏み切りました。

この間、参加児童の保護者様には、安全・安心に心掛けて頂き、「森の自然塾」再開にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

各事業とも同様新型コロナウイルス感染予防対策を最大限に盛り込んだ企画案で、実施しております。

まだまだコロナ禍の影響は続くと思われますが、事業実施に当たっては万全な対策を施し、諸注意事項の留意点など、周知・徹底を図り、事業に取組みますので、より一層のご支援とご協力を賜ります様、心よりお願い申し上げますとともに、コロナ禍の一日も早い終息と、普段通りの日常を取り戻せることを願っています。

令和3年の、ご家族・皆様方のご多幸を願い、年明けのご挨拶と致します。

新しい年を迎えて

国分寺市にふるさとをつくる会

副理事長 近藤洋

明けましておめでとうございます。

今年も新型コロナウイルスの影響が少なくとも当分続きそうで、私たちの活動もそれに対応しながら実施してゆくことになりそうです。

ところで私の子どもの頃の冬の外遊びとしてよく「バツタン」や「ラムネ」をやりました。

「バツタン」とはメンコのことです。私の田舎では円形ではなく長方形でした。単純に相手の札をひっくり返して取り合う遊びに始まり、参加者が何枚か札を出し合い、台の上などの地面より高い所にまとめて置き、それを普通の札の数倍の親札を使って順番で落としてゆき、落とした札を最初に2枚重ねにした者が総どりするかなりギャンブル性の高いものに至りました。その時親札を落としたり、また3枚重ね以上や2枚重ねが2組以上となっても無効でした。

「ラムネ」とはビー玉のことでラムネ瓶の栓の玉からビー玉及びビー玉を使った遊びのことをそう呼んでいました。この遊びにもただ単に当てっこするものから始まり、複雑でギャンブル性に富むものがありました。また変わったものとして「ニギリ」といって各参加者が例えば5個以上のビー玉を拳で握り、順番にトータルの数を予測申告し（先に申告された数は重複申告出来ない）一巡したところで拳を開き、的中した者があれば総どりするというルールでした。

12月森の自然塾 松ぼっくりの話・クリスマスリース作り

NEAL インストラクター 伊達人教
今年はコロナで大変な年でした、それは我々大人だけではなく、子供たちも一緒です、特に新1年生は学校に慣れなければいけない時期に学校に行けず、自然塾も9月にやっと開催にこぎつけました、月1度の自然塾ではありますが、こういう時期だからこそ、自然を直接観察して、自然の営み、感覚や感動を記憶に残してもらいたいと願っています。



12月の自然塾のテーマは「松ぼっくりの話」「クリスマスリースづくり」「今日から君はマジシャンだ」です。9小の広い理科室をお借りして実施しました。感染防止のため全ての窓全開で行いました。マジックは例年クリスマスソングを歌うのですが、飛沫防止で取りやめて、代わりに、企画しました、松ぼっくりの話を通して、自然の不思議、造形の面白さを勉強しました。次は自然素材を使つてのリース作りです。美しいバラの形をしたヒマラヤスギはリースに映えます、子供たちに大人気です。子供たちは個性あふれる素敵なリースを完成させました。マジックあれ？自然のものではないな、でもこれも立派な勉強です。マジックを覚えて皆さんの前で披露する、表現力が要求されます。覚えたマジックを家庭で披露してもらって、楽しんでもらえたらありがたいな、来年は希望の持てる年にしたいものです。子供達の成長はすごいです。来年もチームワークの良いスタッフと自然塾で子供たちの笑顔がたくさん見られたら、子供たちには自然体験活動で「人は自然の中で生かされている」と感じてもらえたら、そんな中で私も少しは成長できたらいいなと思っています。

室内プール前井戸・井戸端会議について

防災推進の街づくり仲間の会 代表 荒川隆二

防災推進の街づくり仲間の会では毎月第一月曜日9時30分から10時00分頃まで、市の設置した昔の井戸である室内プール前井戸にて井戸端会議を開催しております。

昔の井戸は、飲料水としては利用できませんが、地震などの大きな災害が発生し、水道等のインフラがストップした際に復旧するまでの期間生活用水として誰でも利用できる井戸となっております。



井戸端会議では毎月、Ph、Zn、Feの簡易水質検査の実施と、井戸周りの清掃、参加者からの各種情報交換を行っております。会議には仲間の会のほか、国分寺市社会福祉協議会・ボランティア活動センターこくぶんじから2名、国分寺地域包括支援センターこいがくぼから1名参加いただき、毎月様々な情報を提供いただいております。令和2年12月7日に開催した井戸端会議には、日本調剤・国分寺薬局の管理栄養士2名が参加され、健康サポート薬局として、健康チェックステーションの機能の紹介や、健康セミナー開催等、健康に関する相談のご案内をいただきました。このように井戸端会議では、身近な情報交換や、地域での人との繋がりを大切に活動しておりますので、近くにお住まいの方など、どなたでもお気軽にご参加ください。



ホームページ
npo-kokubunjifurusato.jp

QRコード



1月行事予定

- 1月4日(月)防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
9日(土)ふるさとをつくる会幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
12日(火)森の教室運営委員会
10:00 ボラセンこくぶんじ
16日(土)日吉町町内会定例会
13:30 日吉町フードセンター
17日(日)森の自然塾
9:30 第九小学校図書室
(スタッフ集合8:30)
17日(日)国分寺市環境ひろば
10:00 市役所プレハブ第1会議室
24日(日)姿見の池ホテルの会
9:30 作業(姿見の池)
14:00 会議(アクティ・コクブンジ)
24日(日)防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
29日(金)会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
(印刷は13:00～)

30日(土)国分寺市環境シンポジウム 「外来生物～忍び寄る脅威と対策」

- ・13時30分開演
- ・リオンホール(cocobunjiWest5階)
- ・申し込み方法は、国分寺市報をご覧ください。

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

「自然と共存するライフスタイル」

- 太陽光発電設備(自家消費含)の
企画・施工・販売
- ホームリノベーションのご相談・提案

賛助会員

文京区本郷1-4-4 水道橋ビル5階
グリーンファースト株式会社

TEL:03-3812-6466

HP : <http://clean-first.jp>

再生可能エネルギー100%の電力で印刷。

森林や里山の保全に配慮したエコ用紙。

植物由来のエコインキ。

つくる責任を印刷物に!!

株式会社SouGo

〒135-0043 東京都江東区堀浜 2-25-14 Tel:03-3645-9310
<https://www.sougo-eco.co.jp>